

昭和56年 10月号

金木 だより

発行 金木町役場 編集 企画室



親と子のふれあいを!

金木町子供会育成連合会(会長―古川明美)では、親と子のふれあいと健全な遊びにより青少年非行の防止を図るためにと、去る十月四日、「親と子の集い」を開催しました。

秋晴れのもと、金木高校グラウンドに町内の子供会員と親たち約六百人が集まって楽しい一日を過ごしました。

集いでは、親と子が一緒に綱引き、親子クイズゲーム、玉入れ、なわとびリレーなど、選手、応援団ともにハッスルし快い汗を流していました。また、最近子供の遊びとして忘れさられているタガまわし、石けり、じんとり、竹うま、こま遊びなどのコーナーでは、時のたつのも忘れるほど夢中になって、中には各コーナー全部を回った子供もいるほどでした。



町の動き

町の人口と世帯数

男	7,187人
女	7,435人
計	14,622人
世帯数	3,865世帯

(S.56.9.30現在)

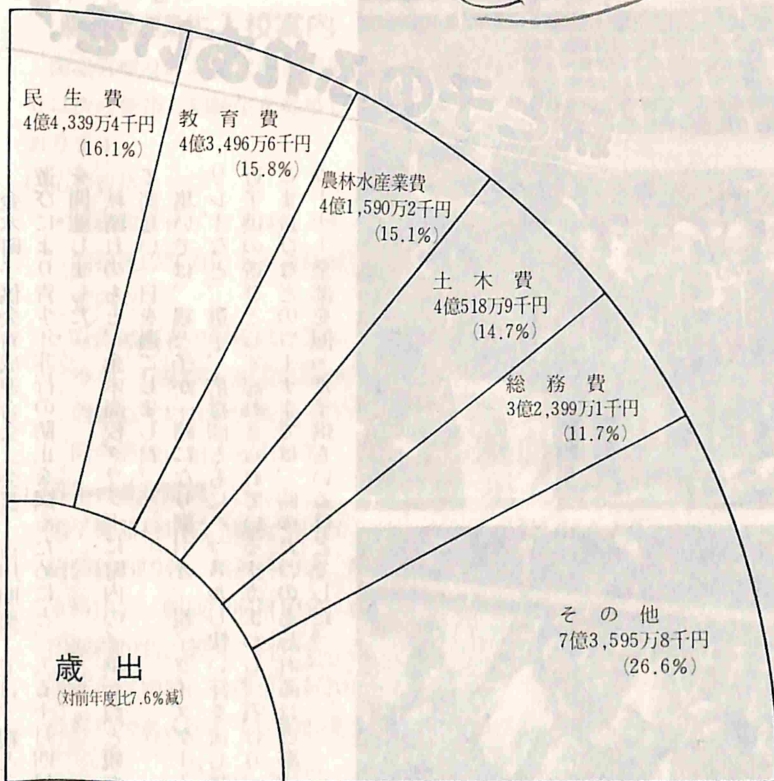
▼9月	1日(火)	消防車入魂式
	6日(日)	金中運動会
	11日(金)	蒔田児童館運動会
	19日(土)	南中祭(13日)
	21日(月)	第97回金木町議会 定例会(26日)
	30日(水)	交通安全パレード 第3保育所交通安全 福祉大会 全パレード
		嘉瀬財産区臨時議 会(嘉瀬公民館)
		喜良市財産区臨時 議会(生活改善セ ンター)

の あ ら ま し

歳 出
27億5,940万円

会 計

白っけです



九月の定例議会で、昭和五十五年度の決算が認定されました。予算と決算は、よりよい町づくりを進めていく上で欠くことのできない重要なものです。なかでも決算は、予算が青写真にすぎないのに比べて一年間という長いコースを走ってきた町づくりの記録でもあります。そこで今回は、みなさんが納めた税金や、国からいただいた地方交付税などがどのくらい入り、またどのように使われたかという町の台所のゆくえを図表で、そのあらましをお知らせします。みなさんの家計に密接なつながりをもつ家計簿です。町の財政がどのようになっているかをよく考えてみましょう。

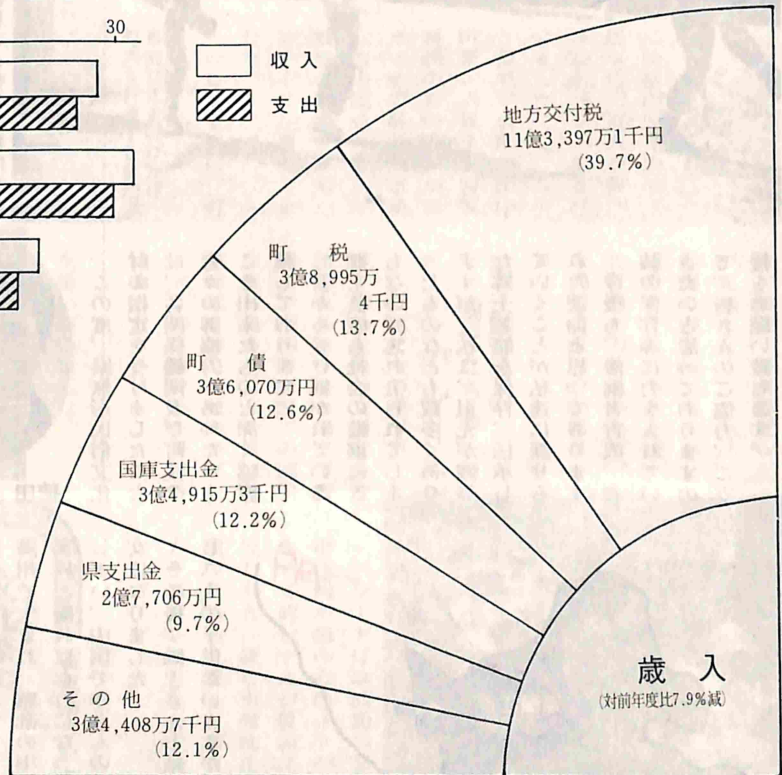
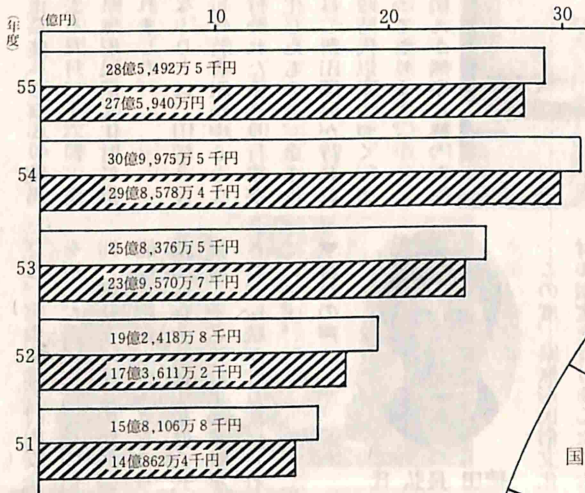
性質別内訳	1	2	3	4	5	6 (億円)
人件費	6億6,678万5千円 (24.2%)					
補助費	5億1,806万8千円 (18.9%)					
物件費	(8.4%)	2億3,226万5千円				
公債費	(6.3%)	1億7,410万5千円				
扶助費	(4.9%)	1億3,432万7千円				
その他	(4.4%)	1億2,157万3千円				
投資的経費	9億1,227万8千円 (33.0%)					

昭和 55年度決算

歳入
28億5,492万5千円

◆ 一般

過去5カ年の一般会計収入支出の推移



上図を見ると五十四年度決算額の収支が五十五年度に比べて、七・五%と七・八%の減となっています。これは、金木統合小学校建設や自然休養村事業など、町の事業に、国や県が補助金や負担金を助成する国庫支出金や県支出金が減少したことによるものです。

◆ 特別会計

○国民健康保険特別会計 (事業勘定)

歳入 7億5,336万7,765円 (対前年度比11.4%増)
 歳出 7億2,233万4,432円 (〃 22.9%増)
 差引 3,103万3,333円

○水道事業特別会計 (収 益)

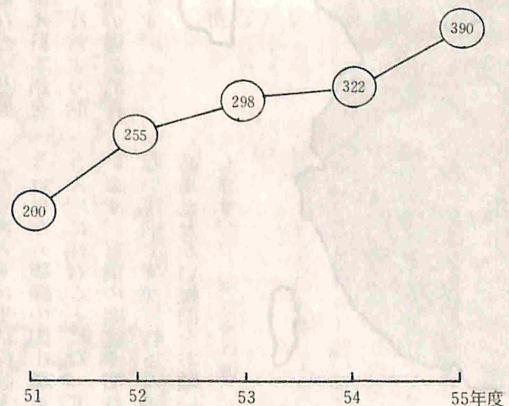
歳入 2億 23万2,110円 (対前年度比 4.1%増)
 歳出 1億9,754万2,281円 (〃 4.1%増)
 差引 268万9,829円

(資 本)

歳入 716万5,027円 (対前年度比44.1%増)
 歳出 1,995万6,791円 (〃 74.1%増)
 差引 △ 1,279万1,764円

町税の推移

単位：百万円





県無形民俗文化財に指定

金木「さなぶり荒馬」

郷土芸能「さなぶり荒馬」が去る九月二十六日、念願の県無形民俗文化財に指定されました。
さなぶりとは、田植え後に、毎年若者組が中心となって行われた虫送り行事が芸能化したもので、金木地方では、新田開発が行われた藩政時代以来つづく行事になっております。
田植えが無事に終わった喜



徳田 長弘 氏

びと、害虫駆除、村内安全を祈った農民生活とその信仰、儀礼を示すこの民俗芸能は、現在、金木さなぶり荒馬保存会(徳田長弘会長、会員三十名)によって継承され、伝統が守り続けられています。
▼喜びの声

この度、県無形民俗文化財の指定を受けましたことは、各関係機関及び町民の方々の御協力があったからこそ出来たものと深く感謝致しております。
昔から受け継がれている郷土芸能も社会の進展にともない、忘れ去られてしまったものなども数多くありますが、私は、祖先が残した郷土芸能を保存、伝承していくことが私達に課せられた使命とっております。今後、後継者育成、衣装の保存等に力を入れていきたいと思っておりますので、皆様のご協力、ご支援をお願い致します。

中国から帰国

田中さん一家

中国で終戦をむかえた田中テツ(中国名、李桂雲)さん一家が、このたび中国の黒龍江省五常県から金木町に永住のため帰国しました。

田中テツさんは昭和町の田中清吉さんの二女として満州で生まれ、戦乱の中で家族と離ればなれになってしまい、中国で李さんの養女になりました。
その後、除志さんと結婚し六人の子供がいますが、

今回の永住帰国にあたり長女の徐風茹さんは中国に住むことになり、帰国したのは田中さん夫婦と五人の子供たちです。
テツさんと二人の子供は三年前に一度帰国しており、特に二女風栄さんは一年間滞在し、今回の永住帰国に備え日本語を勉強しており、片言より話せませんが家族の通訳的存在となっております。



中列左から二人目が田中テツさん

とりあえずは生活保護をうけながら親類の田中勇吉さん宅に住むことになっています。言葉の問題や慣れない生活ですが、皆さんの心あたったかい援助をお願いします。



秋の交通安全パレード実施

九月二十一日から三十日 十一日に幼稚園児や生徒、まで、秋の全国交通安全運動が実施され、当町でも二



役場庁舎前で田中町長、吉見金木警察署長のあいさつがあり、そのあと金木幼稚園の園児九十人が鼓笛の演奏をしてパレードに花をそえました。

パレードでは、町事故防止を呼びかけ町内を行進する参加者

長、助役、警察署長らが先頭になり、金木幼稚園の鼓笛隊、中学校のプラスチックバンドが続き町内一円をまわって、交通安全を呼びかけました。

第三保育所の園児たちもパレード

「園児たちの呼びかけで地域住民の交通安全意識を高めよう」と第三保育所（沢田国春所長）の園児たちも去る九月三十日、嘉瀬地区を鼓笛の演奏でパレードし、交通安全を呼びかけました。



パレードには地元交通指導隊や母の会のメンバー合せて約七十人が参加、園児たちと一緒に事故防止の願いを込めた風船を道行く人々にプレゼントしていました。

誘致企業「リバー金木」進出決まる

金木町では雇用の場を確保するため、企業誘致を働きかけて来ました。このたび、車力村に本社のある車力リバーが金木町に進出し、「リバー金木」として

工場は旧蒔田小学校跡を利用するもので、年内に内部改造や機械設備の取り付けを完了の予定です。採用予定人員は、初年度三十名程度で、来年度以降順次増員し、最終的には百名による操業を計画しております。



十月十三日には、田中町長と向山文雄車力リバー取締役との間で、協定書の調印が行なわれ、相互の発展

を誓いあいました。

文化祭の益金寄せる

金木南中一学年

「恵まれない人のために」と十月六日、金木南中一学年（代表 吉崎蓄也ほか百十八名）が町社会福祉協議会へ現金三万六千九百七十円を寄託しました。このお金は九月十一日から三日間行われた同校文化祭で、一学年が行った「チャリテ

アイデア募集

よりよい「まちづくり」のため、あなたの声をお聞かせ下さい。

役場では、ただいま町民ホールにアイデア箱を設置して、皆さんの町政全般に関する改善案を募集しております。町政に対してのあなたなりの考えや不満、要望等をどしどしお寄せ下さい。

アイデア箱設置のお知らせ
私たちがまちづくりのため町内の方々にアイデアをお寄せ下さい。

アイデア箱

静和園を慰問

三輪婦人会

去る九月十四日、三輪婦人会（会長 白川哲子）では、特別養護老人ホーム「静和園」におしめ百三十三枚を寄贈、歌や踊りで慰問し、お年寄りたちに喜ばれていました。



保健婦から一言

がんによる死亡が多い金木町

金木町民が、過去五年間に何の原因で死亡しているかを調べて見ると、五十二年から五十四年までトップを占めていた脳卒中に代わって、がん、心臓病がの上がってきたことがわかります。(表一参照) この中でも、脳卒中に次いで死亡者

表1. 金木町の主要死因 (S51~S55)

年次別順位	51	52	53	54	55
1位	脳卒中 34人	脳卒中 37人	脳卒中 41人	脳卒中 34人	心疾患 27人
2位	がん 26人	がん 31人	心疾患 26人	がん 26人	がん 22人
3位	心疾患 13人	心疾患 25人	がん 23人	心疾患 15人	脳卒中 20人
4位	不慮の事故 5人	不慮の事故 8人	不慮の事故 12人	呼吸器疾患 8人	老衰 11人
5位	老衰 5人	老衰 6人	老衰 11人	老衰 7人 消化器 7人	呼吸器疾患 8人

表2. 部位別死亡者数

性別	男	女
脳	0	2
食道	1	0
肺	14	4
肝臓	7	5
胆のう	2	1
胃	31	15
すい臓	3	2
大腸	2	2
子宮	0	3
腎臓	0	1
白血病	1	1
その他	14	17
計	75	53

が多いのはがんで、青森県内での過去五年間の死亡統計によると、金木町は、森田村に次いで二番目にがん死亡が多い町となっており、五年間で、なんと百二十八人も町民ががんで命を失っています。又、脳卒中の死亡についても、県内

町のがん検診を受けましょう

がんの初期にはほとんど自覚症状がないと言われてます。従って、胃、子宮がんについては、集団検診を受けて早期発見、早期治療へと結びつけるのが一番です。

金木町の胃がん検診の利用者は、最近増加の傾向にあります。最近増加の傾向にありますが、それでも三十五歳以上の人口の一割弱に過ぎません。また、利用者は毎年同じ顔ぶれとなっています。三十五歳以上でまだ受けたことのない人は、

積極的に利用しましょう。子宮がん検診については、全国的に子宮がんにかかる年齢が、高齢化しているため、働き盛りの婦人のみならず、六十歳以上の婦人も積極的に利用し、健康に自信を持って働くことが大切です。

検診は
いつもの苦しみ
手遅れは
一生の苦しみです

公職の候補者等の

寄附の禁止

贈ること、ねだることの禁止される事項

- お中元やお歳暮を贈ること
- お祭りのときにお金を寄附したり、お酒などを届けること
- 開店祝いや落成式、起工式などのときに花輪を贈ること
- 出産、入学、卒業、就職などのお祝いに、お金や品物を贈ること。
- 結婚式のときにお祝いのお金や品物を贈ること
- 旅行する人に銭別を贈ること
- お葬式の際、香典や花輪、供物などを贈ること
- 町内会や老人会、または後援会員などの集りに、お金を寄附したり、食事やお酒などを届けること
- 町内会などの団体旅行の際、弁当や飲物を差し入れしたり、バス代などの費用を負担すること。
- 選挙区からの陳情者などに食事や飲物を出したり、おみやげなどをあげることに。

公職にある人、公職の候補者及び公職の候補者になろうとする方は、選挙に関する係りなくともその選挙区内にある者に対し一切寄附をしてはいけませんし、また、選挙人も公職の候補者等に

対して寄附を勧誘したり、要求したりしてはいけません。なお、禁止される寄附には花輪、供物、香典なども入りますので注意してください。

ご存じですか

糖尿病にかかる人は年々増えており、中年以上の方に多くみられるのが特徴です。中年になったら、まず糖尿病検査を定期的に受けるようにすることが大切です。

糖尿病の原因については、よく分かっていますが、次の点には特に注意を払う必要があります。

- ①糖尿病は遺伝との関係が深いので、両親や近い血族に糖尿病の人がいる場合は、体質的にかかりやすいとみなければなりません。注意が必要です。
- ②糖尿病の誘因として、まず肥満があげられます。太っていると、すい臓から出るインスリンの分泌が少なくなり、血液中のブドウ糖が異常に多くなります。肥満は糖尿病の「敵」と心得なければなりません。

- ③ストレスがたまることも要注意です。神経が疲れると、副じんホルモンの分泌が増えるために、血液中のブドウ糖が多くなるからです。
- ④酒やタバコもなるべく控えるようにしましょう。
- ⑤女性の場合は妊娠、出産をきっかけに発病する場合がありますので、時々、検査を受けましょう。

検査を受けましょう。

糖尿病は、早く発見し正しく治療すれば脳卒中や心臓病などの合併症も予防でき、健康な人と同じよう生活できます。

ただ気をつけなければならぬのは、この病気は、初期の段階ではほとんど自覚症状がないことです。知らないうちに進行しているのは、きわめて危険です。中年以降の方は、必ず定期検査を受けましょう。



電子ジャー

③

ジャーで炊きたてのご飯のおいしさを保つには七〇度にしておくことが必要といわれます。その機能を持つているのが電子ジャーです。現在、電気、ガス炊飯器にもほとんど保温装置がついていますが、保温効果は電子ジャーに比べて劣る

ようです。

保存は一二時間までで、「ご飯が黄色くなる」のは、長時間高温にしておくに伴うもので、七〇度で二〇時間おくと、炊きたてのようになります。

電子ジャーでの保存は一二時間まで

おいとは違った独特の臭気がしてきます。このため、ご飯の保存は十五時間ぐらいたとされていましたが、保存時間が長いほどご飯のビタミンB₁が減るといって

の警告もあり、JISでは

保存米飯の品質持続時間を一二時間と規定しています。また、ご飯の腐敗原因となる細菌は六二〜六三度で繁殖しやすいためJISで

は、米飯の保温温度は七一度プラスマイナス六度になるよう規定しています。そのため、次のことに注意しましょう。

○保温中に電源を切らない

戸籍の窓

(9月)

おめでとう

- 伊藤 才騎 (永慈) 嘉瀬
- 山田 祐也 (純一) 金木
- 白川 隆也 (孝則) 喜良市
- 中谷 友香 (敏) 川倉
- 飛鳥 慶 (浩) 喜良市
- 秋元 恵 (勝) 川倉
- 沢田 憲吾 (俊次) 金木
- 鳴海 里江 (徹弘) 嘉瀬
- 鳴海 工 (清文) 〃
- 津島はるか (昭) 金木
- 竹内 琴恵 (義博) 〃
- 高松 桂 (久) 〃
- 齊藤真由美 (知二) 嘉瀬

おしあわせに

- 大橋 大哉 (雅明) 喜良市
- 福井 綾 (定治) 金木
- 泉谷恵理子 (道久) 嘉瀬
- 笹 浩樹 (美喜男) 金木
- 日景 研一 (正敏) 〃

- 白川 輝彦 (清光) 時田
- 長利 信子 (勝春) 中里町
- 上野 栄治 (千代平) 中里町
- 泉谷 智子 (和雄) 川倉
- 白戸 敏明 (敏光) 車力村
- 葛西 友子 (栄通) 喜良市
- 桐沢 光二 (牛吉) 新潟県
- 内海 正子 (勝与) 嘉瀬
- 古川 克平 (平一郎) 喜良市
- 佐野 テツ (幸之進) 金木
- 蝦名 俊一 (弥一郎) 車力村
- 津島 文子 (修治) 金木
- 外崎美由紀 (精一) 金木
- 秋元 一広 (悟) 金木
- 尹 日登美 (一順) 朝鮮
- 土岐 美樹 (忠敏) 嘉瀬
- 中野 聖子 (豊造) 鶴田町
- 加藤 義己 (勘四郎) 稲垣村
- 山中 秀子 (長三郎) 嘉瀬
- 木下 一行 (常四郎) 嘉瀬
- 木村 厚子 (金作) 弘前市
- 西村 典子 (秀男) 喜良市
- 石上 秀一 (安典) 東京都
- 尾野 如央 (長一) 嘉瀬
- 原子女子 (康三郎) 野辺地町

おくやみ

- 米谷 富雄 (66歳) 喜良市
- 中谷 民男 (67歳) 川倉
- 飯塚 貞雄 (76歳) 嘉瀬
- 野呂 サト (68歳) 〃
- 泉谷 をり (88歳) 喜良市
- 秋谷 長助 (72歳) 金木
- 石戸谷才吉 (92歳) 〃
- 近藤 きみ (75歳) 喜良市
- 山口 いそ (90歳) 金木
- 棟方 鉄博 (午之助) 嘉瀬
- 齊藤 裕子 (繁則) 稲垣村
- 木下 悟 (俊蔵) 嘉瀬
- 竹内みどり (義衛) 藤枝
- 秋元 秀志 (正雄) 中里町
- 沢田とみ子 (東一) 金木
- 神成 亮逸 (重左衛門) 金木
- 黒滝 友子 (定雄) 稲垣村
- 鳴海 文明 (秀雄) 五所市
- 白川 洋子 (豊市) 川倉
- 吉田 政彦 (一二) 時田
- 小塚裕美子 (清造) 青森市
- 天内 清 (宇策) 浪岡町
- 今 ちわ (与助) 喜良市
- 工藤 豊 (勉) 弘前市
- 脇神 律子 (功蔵) 喜良市
- 小山西利昭 (利一) 市浦村
- 三橋美佐子 (ツサ) 藤枝
- 白川 勇蔵 (源太郎) 時田
- 原田美智子 (長市) 森田村

お知らせ

身体障害者の 職業訓練生入校案内

国立宮城身体障害者職業訓練校では次の要領で訓練生を募集しております。

応募資格

- ・義務教育修了者又は、これと同程度の学力のある身体障害者の方
- ・身体障害者の程度は、盲人、ろう、伝染病疾患及び病状の固定していない方を除き1年間の訓練に耐えられる方

募集科及び定員

電子機器科10名、縫製科(A)20名
縫製科(B)10名、和裁科10名、製本科10名、製版印刷科10名、軽印刷科20名、製くつ科10名、義肢装具科10名、経理事務科20名、理容科20名、デザイン科20名
計12科 170名

訓練期間

1カ年(昭和57年4月から昭和58年3月まで)

選考方法

面接及び簡単な作文による

※詳しいことは、職業安定所、福祉事務所又は直接宮城身体障害者職業訓練校にお問合せ下さい。

年末資金のご案内

国民公庫では、10月1日から年末資金の取扱いをはじめました。

7月以降の天候回復により景況の見通しも明るいところから、公庫の窓口の混雑が予想されます。

年末用商品の仕入資金、買掛手形決済資金、ボーナス資金などを必要とする方は早目にご相談ください。

貸付限度

1,800万円

貸付期間

運転資金 5年以内
設備資金 7年以内

貸付利率

年8.3%

※ご相談は商工会議所、商工会または国民金融公庫弘前支店へ

☎ 0172-36-6303

献血のお知らせ

日時・場所

11月9日(月)
午前10時30分から正午まで
金木町役場庁舎前
午後1時30分から3時まで
公立金木病院前

離乳食実技指導

受付日時

11月11日(水)
午前9時30分から10時まで

場所

金木町役場3階保健室

対象

昭和56年4月、5月生まれの幼児をお持ちの保護者

乳幼児の健康診査



乳幼児の健康診査を次の日程で行います。該当する乳幼児には、必ず受診させるようにして下さい。

3カ月児健康診査

受付日時

11月19日(木)
午後1時から2時まで

場所

公立金木病院 小児科

対象

昭和56年8月生

1歳6カ月児健康診査

受付日時

11月19日(木)
午後12時40分から1時まで

場所

公立金木病院 小児科

対象

昭和55年5月生

3歳児健康診査

受付日時

11月18日(水)
午後12時30分から
1時30分まで

場所

金木町役場3階大会議室

対象

昭和53年7月、8月生

児童生徒の明るい選挙啓発標語集 ②

- 明るい選挙 みんなで選ぼう買収なしで..... 嘉瀬小6年 松川進一
- その一票が あなたの一つの気持ちです..... ♪ 山中英幹
- 町の発展は あなたの一票で決まる..... 金木中3年 中谷幸子
- あなたがつくる明るい町。あなたが行うきれいな選挙 ♪ 中谷美加子